

LCC News Letter 8

同志社校友会大阪支部産官学部会

LCC広報担当 20 December 2010

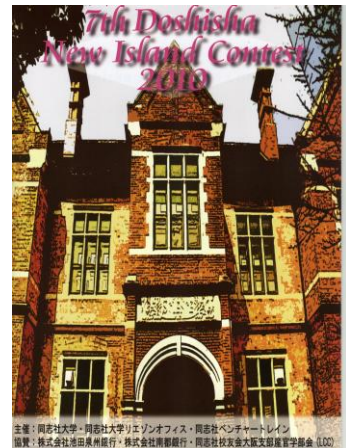
第7回同志社大学ビジネスコンテストに協賛

去る12月18(土)午後1時より、同志社大学の新町キャンパス臨光館にて、予選を勝ち抜いた6チームによるビジネスコンテストが、同志社大学リエゾンオフィス・同志社ベンチャートレイン主催、株式会社池田泉州銀行・株式会社南都銀行・校友会大阪支部産官学部会LCC協賛にて行われました。

5つの審査基準1)新規性・独自性、2)実現可能性、3)収益性、4)発展性、5)プレゼンテーションについての審査結果により、第1位に30万円、第2位に10万円、第3位には5万円が授与されました。本年より来場者の投票によるオーディエンス賞も併せて新設されました。

第1位には”CoCoLo”という、同志社大学社会学部の宮本健生君のチームが選ばれ、優勝とオーディエンス賞のダブル受賞に輝きました。事業概要は、障害者に対しての大学のバリアフリー環境に関する情報提供です。身体障害をもつ高校生の進学に際しての学校選択判断が、大学のバリアフリー状況により、大きく左右されます。日本の大学では、それに関する明確な基準が現在ありません。そのため、労力と時間をかけ、自分の目で確かめるため、各大学を廻らなくてはならない苦痛があります。

実は、宮本君自身が極度の身体障害をもつ学生であり、同じ悩みを抱く学生の選択判断に役立つ情報提供を行い、同時に広く教育機関のバリアフリー化を促そうと、非常に社会的に有意義な事業プランです。また、和田ゼミAチームの「フランチャイズ型ベビーケア」という、これも社会の要請に基づく企画が第3位を獲得しました。



The Doshisha New Island Contest 2010 パンフレット

尚、当日の審査委員長をリエゾンオフィス所長長岡教授が務められ、神保池銀キャピタル社長、今西南都銀行取締役、田中吉本興業執行役員、伊吹リエゾンオフィス副所長、理工学部教授とともに、LCC北出が審査員として参加しました。LCC起業委員会からは西川委員長、高畑、大石両副委員長がオーディエンス席に座り各チーム発表後の質疑応答にそれぞれ発言し、また、法人委員会から小林明夫委員が出席しました。

閉会后、午後5時15分から継志館に於いて、学生主催の交流懇親会が行われ今年の同志社ビジネスコンテストが無事終わりました。

(文責：北出 至)